

「恋人の聖地」に金谷地区

来月、記念イベントも

若者やカップルに魅力のある観光地を選定する「恋人の聖地」プロジェクトの、県内初となる選定地に富津市金谷地区が選ばれた。来月18日にはモニユメントの除幕式と記念のウエディングを開催予定。認定を機に、地元関係者でつくる「恋人の聖地金谷プロジェクト実行委員会」（鈴木裕士会長）は継続的な観光資源としての活用を目指す。

同プロジェクトは2006年から、NPO法人地域活性化支援センターが実施。若者やカップルに人気の観光地を「恋人の聖地」として認定し、交流人口を増やすのが狙いで、これまで6年間で89カ所が認定されている。

県内で初の認定となった金谷地区は、鋸山や海辺の夕日の美しさなど豊かな自然に加え、「石と芸術」をテーマに展開してきた地域活性化イベント

も評価された。

地元では同実行委を設立し、来月の除幕式に向け、フェリー港付近に高さ2・7メートルの鐘のモニュメントを製作中。ほかにも、マスコットキャラクター「恋招き猫のカナニャン」を考案するなど、恋人の聖地としての準備を進めている。

鈴木会長は「『金谷に行



恋招き猫

恋愛婚活成就
待ち人きたる。

美しい夕焼けも認定の理由となった富津市金谷地区。マスコットキャラクター「カナニャン」（右）のグッズ化も検討中という

くと恋愛に良いらしい」といる。いうリンクスができ、多くの人に来てくれるようになれば。カナニャングッズの開発など継続的な取り組みをしていきたい」と話して

来月18日のオープニングイベントでは、石のまち散策（午前10時～）、飲食店でのカップルズ・メニューの提供（同11時半～）、東

京湾特別クルーズ（午後1時～）、モニユメント除幕式&ウエディング（同4時～）などが行われる予定。詳しくは東京湾フェリー ☎ 046(830)5622。